

## 令和4年度 第3回 尾奈小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月10日（金） 13時30分から14時35分まで
- 2 場所 尾奈小学校 図書室
- 3 出席委員 鈴木 章治、杉田 裕弘、小野 吉弘、外山 壽行、小野 紀美代、石田 眞介、前田 勝彦、堀尾 政博、石川 智子
- 4 学校 阪井 小百合（校長）、藤井 隆行（教頭）、鈴木 あゆみ（CSディレクター）
- 5 傍聴者 なし
- 6 協議事項
  - (1) 議長の選出について
  - (2) 学校評価について
  - (3) 令和5年度学校経営方針について
  - (4) 学校運営協議会自己評価について
- 7 会議録作成者 CSディレクター 鈴木 あゆみ
- 8 会議記録

司会の藤井教頭から、委員総数9人全員の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。

### (1) 議長の選出について

司会から、議長の選出について会長を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

### (2) 学校評価について

議長の指示により、教頭から、別紙に基づき学校評価について説明があり、委員に意見を求めたところ、全員異議なくこれを承認した。

### (3) 令和5年度学校経営方針について

議長の指示により、校長から、別紙に基づき令和5年度学校経営方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 集団での登下校について、子供が巻き込まれたニュースを見ると集団が良いのかどうかと考えると悩んでしまう。(杉田副会長)  
→現状、不審者対応として集団で登下校をしている。(教頭)
- ・ 集団で下校せず、放課後遊べるような環境づくりはどうか。(外山委員)  
→上記を含め、メリットデメリットを考える必要がある。(教頭)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

### (4) 学校運営協議会自己評価について

議長の指示により、令和4年度学校運営協議会自己評価について、意見を求めたところ、委員からは以下の発言があった。

ア) 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・ 基本方針について熟議を進めることができた。グランドデザインは立派で、今の時代ここまでプランをたてなければならないのか、大変だなと感じるが実践できていることは素晴らしい。(外山委員)

イ) 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- ・ 協議会だけでは熟議不足と感じた。支援についてもっと密に話し合えるといい。(小野委員)
- ・ 町内のコーディネーターの会合で、学校側からの依頼に対して支援していく形がやはり望ましいとの共通理解となったため、学校側からもっと相談をかけてほしい。来年度は学校側と密な話し合いをしていきたい。(堀尾委員)
- ・ ボランティアの活動人数も減ってしまっているのので、保護者の方にもっと参加してもらえるように学校と協議していく必要がある。(石川委員)
- ・ コミスクをより活性化させるため、地域が教育現場に関わる時代へ変化していることを地域に周知させる必要があり、もっと発信して協力体制を確立できるといい。(前田委員)

ウ) 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標について

- ・ 自分の意見をしっかりと持ち、発言できる子になるとよい。私利私欲に走る大人にならないよう指導していけるとよい。(前田委員)
- ・ コロナで入学当時からマスク生活に慣れてしまって、外すのが怖いと思う子もいるが、徐々に地域交流やつながりを深め、学校生活を楽しく過ごせるような取組があるとよい。(石田委員)
- ・ 学校は熱心に活動しているので、「こんなことを頑張っています」「こんなことに力を入れています」とすぐに分かるような力強いアピールがあるとよい。(石田委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

## 9 その他報告事項等

司会から、次回会議は令和5年4月25日(月)午後1時30分から尾奈小学校図書室で開催する旨の報告があった。